

複合施設あつめきの開館時期について

1 複合施設あつめきの整備事業の概要



R 5年度 (2023)				R 6年度 (2024)				R 7年度 (2025)				R 8年度 (2026)				R 9年度 (2027)					
6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3	6	9	12	3		
第Ⅰ期業務（実施設計）																					
第Ⅱ期業務（先行解体等工事）																					
第Ⅲ期業務（本体建設工事）																					
実施設計・施工モニタリング／建築工事監理																					
																		付帯工事			

(1) 契約状況（令和8年3月現在）

業務項目	履行期間	契約金額
1 第Ⅰ期業務（実施設計）	R05. 06. 14 - 07. 08. 29	約 8.3 億円
2 第Ⅱ期業務（先行解体等工事）	R05. 06. 30 - 06. 02. 29	約 1.0 億円
3 第Ⅲ期業務（本体建設工事）	R05. 10. 06 - 09. 05. 28	約 299.9 億円
4 実施設計・施工モニタリング及び建築工事監理	R05. 07. 06 - 09. 06. 11	約 3.7 億円
計		約 312.9 億円

※ 特殊内装工事等の付帯工事費用、什器購入費用、移転費用、周辺整備費用等については、上記金額には含みません。

(2) 財源計画（令和8年3月現在）

特定財源等	獲得見込金額
1 国土交通省 都市構造再編集集中支援事業補助金	約 28.2 億円
2 神奈川県 負担金	約 44.9 億円
3 厚木市 庁舎整備基金	約 81.0 億円
4 市債	約 153.0 億円
5 一般財源	約 5.8 億円
計	約 312.9 億円

※ 上記のほか、神奈川県 市町村自治基盤強化総合補助金（約 2.0 億円）のほか、国機関などテナントとして入居する機関・機能から、規模に応じた負担金相当の収入を見込んでいます。

(3) 建物概要

ア 複合施設本体施設

建築面積：約 5,700 m²
延床面積：約 47,800 m²
高さ：約 43m
階数：地下1階、地上9階
構造：鉄骨造、免震構造

イ 駐輪・受水槽棟（自転車約 120 台）

建築面積：約 130 m²
延床面積：約 260 m²
階数：地上2階
構造：鉄筋コンクリート造

ウ 新立体駐車場（自動車約 250 台）

建築面積：約 1,200 m²
延床面積：約 8,400 m²
高さ：約 30m
階数：地上8階
構造：鉄骨造



(4) 計画規模

機能	現況規模	計画規模
1 連携機能※1		約 2,700 m ²
2 未来・図書館機能	5,914 m ²	約 6,300 m ²
3 市庁舎機能	13,818 m ²	約 12,900 m ²
窓口機能	3,627 m ²	約 4,000 m ²
議会機能	986 m ²	約 1,300 m ²
その他事務機能ほか	9,205 m ²	約 7,600 m ²
4 消防本部機能	1,114 m ²	約 1,100 m ²
5 国県の行政機関等※2		約 7,700 m ²
6 共用面積		約 13,300 m ²
7 地下駐車場（駐車台数：約 110 台）		約 3,800 m ²
8 駐輪・受水槽棟（駐輪台数：約 120 台 敷地内に合計約 220 台）		約 300 m ²
9 新立体駐車場（駐車台数：約 250 台）		約 8,400 m ²
計		約 56,500 m ²

※1 未来・図書館機能や市庁舎機能が互いに有効活用することができる機能

※2 国は、公共職業安定所、労働基準監督署、県は、県政総合センター、県税事務所、保健福祉事務所等の入居を予定しています。

(5) 工事の進捗状況（市HPで毎月更新中）



工事の進捗状況
(市HP)



令和8年1月



令和5年7月



令和2年



(6) イメージパース



鳥観図



1階
連携機能



2階
図書館



建物南側外観



4階
図書館

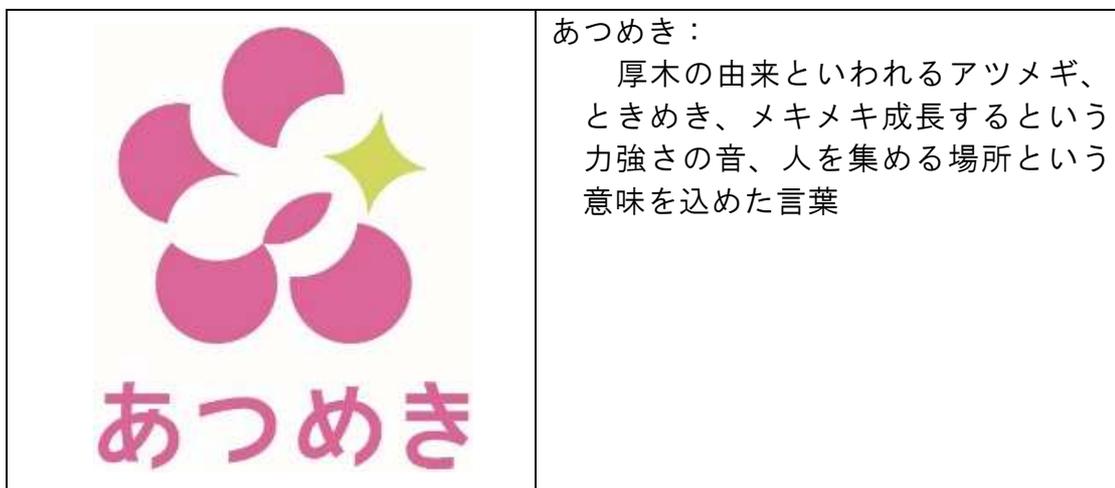


8F
市議会議場

2 複合施設あつめきの開館時期

(1) 愛称、ロゴマーク

令和7年2月 244点の応募から市民投票により愛称を「あつめき」に決定
令和7年3月 あつめきのロゴマークを決定



(2) 本体建設工事完了後の主な付帯工事及び作業

- ア ネットワーク回線構築工事
- イ 電話回線敷設工事
- ウ その他各種システム構築又は移設工事
- エ 未来・図書館 書架設置工事及び特殊内装工事
- オ 什器設置及び移転作業 ほか

(3) 開館時期の特定に当たり、考慮した事項

- ア 令和9年6月の引き渡し後、開館までに必要な付帯工事や移転作業に約6箇月を要すること。
- イ 市民の皆様の利便性を考慮し、手続が新旧庁舎等にまたがることがないよう、一斉開館が望ましいこと。
- ウ 多様な機関が入居するため、複雑な移転作業を伴うことから、閉庁期間を活用した集中的な移転作業が望ましいこと。

(4) 開館時期（未来・図書館、市庁舎、消防本部のみ。国県の行政機関等を除く。）

複合施設「あつめき」の開館は、(3)を踏まえ一斉開館による令和10年1月を目指します。

以上